

学習活動

指導上の留意点

評価資料

導入

- 前時の復習
 - 非消費支出の確認
 - 将来のライフスタイルについて

- 前回の授業をふり返り、本時の学習につなげる。
- 前回記入したライフスタイルから、将来の生活を思い描かせる（楽しい雰囲気です）。

自作学習プリント
「一人暮らしの生活試算」

課題「生きていく中で、どんなリスクがあるでしょう？」

- 各班で、どんなリスクがあるか考え、発表する。

- さまざまな場面を想定して考えるように促す。

展開

- 医療費を例に、公的保険と民間保険について知る。

『おかねドリル』 p.14
「保険って本当に必要!？」のページを参照しながら、リスクに備える手段を理解させる。

- 預貯金と保険の違いを知る。

もしもに備える～保険の考え方～
「ほけんキホン イラストでわかる生命保険」（生命保険文化センター）を用いて、理解させる。

- 預貯金と投資について知る。

『おかねドリル』 p.6～9
「『安全・安心か、収益重視か』どっち?」のページを参照しながら、株式・国債・投資信託、預金のリターンとリスクを理解させる。

おかねドリル



- 学習プリント「一人暮らしの生活試算」で、リスクに対応できるように見直しをする。（タブレット使用）

- クレジットカードについては、消費行動と意思決定の時間に学習することを伝える。

- 見直し案を班で意見交換する。

- ほかの人の意見を聞くことで、ライフスタイルによりさまざまな考え方があることに気づかせる。

- 主体的に学習に取り組む態度
- 思考・判断・表現

まとめ

- 家計管理することは、自分のライフスタイルを実現するだけでなく、リスク管理も必要であることがわかる。

- 生徒のふり返りより、本時の理解度を確認する。また、将来に向けて、長期的に考えることが必要であることを理解できているか助言する。

- 知識・技能